

破天荒

教宣部

5000号

2015年

11月 9日

化学一般京滋地本
全竹中労働組合



製品を開発していくそうです。

施策の効果

システムでは8月9月と大幅に売上が落ち込み、赤字が昨年同期より更に悪化しました。地道に新商品を開発し展示会などで販売促進を図って
何とか今年度の赤字幅を減らしていくそうです。
オプトでは売上・経常利益とも昨年同期より良いのですが、一昨年に及ばず頭打ちといった状況でした。市場自体はあがり続けるものではないので、これから人件費は上昇するが技術の人を増やし新しい視点の

あかんやろ

竹中グループのフェースブックに電子の福利厚生一泊グループ旅行(全社親睦企画旅行として会長・社長をはじめとして多くの従業員が参加)の写真が掲載されています。集合写真や宴会写真など美男・美女の顔が特定できるもので個人情報に配慮はありません。旅行参加者に対して事前に承認を得ているのなら問題はないですが、そうではないようで、多くの従業員から「あかんやろ」の声が出ています。
フェースブックはやってる人なら世界中だれでも見れます。会社にすればお金をかけずに宣伝ができるので活用すれば良いと思いますが、「社員の肖像権は会社にある」という考えでは今後に影響が出てくるのではないのでしょうか。
今回の件について感想を聞いてみました。「ちよっと気持ち悪い」「事前承諾のない人にはモザイクをしては」「来年から全社グループ旅行の参加者は減るのちゃう」。

冬季一時金

2.00 か月

先日は、冬季一時金の回答があり、月数は二・六六か月で昨年より〇・〇三か月の減少でした。夏の対象期間では赤字に浮上したシステムが再び想定外の赤字…あかんやん。

三社の業績

対象期間四月から九月の経常利益を6か月の従業員数(契約社員・嘱託を含む)で割った一人あたり月経常利益から支給月数を回答・上積みを求めても交渉によつて月数を変えろというようなことはせず押し付けだけの対応がかれこれ二十年近く続いています。

電子では目標を達成したのが二ヶ月だけ、売上が前年比横ばいで、外部仕入れ目標は達成したものの内部

お知らせ

次回団交 12日
木曜日は労金来組

気が付きましたか?破天荒は組合結成以来、通算5000号をとうとう越えました。

派遣法改悪から戦争へ

憲法破壊、立憲主義に反する安全保障関連法案(戦争法案)は、強行採決への怒りの輪の中で成立してしまいました。平和や安全の名のもとに、アメリカが引き起こす戦争に、世界中どこでも、いつでも、どんな形でも参加できることを可能にしました。この戦争法案と派遣法や労働基準法など労

働法制の改悪は密接に関連しています。徴兵制のない社会(将来的には徴兵制になるでしょう)で安定的に兵士を確保しようと思えば、多くの貧困層を作る必要があります。労働法制の改悪によつて「正社員ゼロ」「生涯派遣」「残業代ゼロ」「首切り自由」「過労死促進」の社会が作られれば、

否応なく多くの労働者が貧困化していくのは避けられません。安倍政権の危険さは「世界で一番企業が活躍しやすい国にする」ため、働く者の権利破壊を行い、貧困層を作る政策を堂々と進めていることです。それは「戦争する国づくり」を進めていることでもあります。